

## ちょっと気になるデータ

# 就業者数の状況

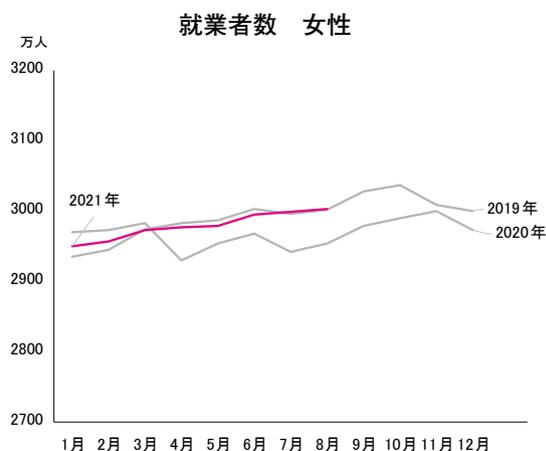
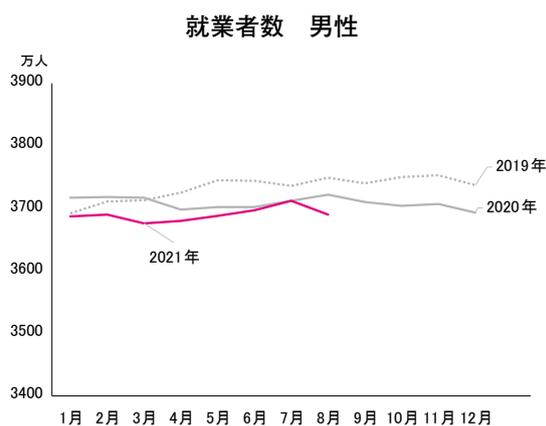
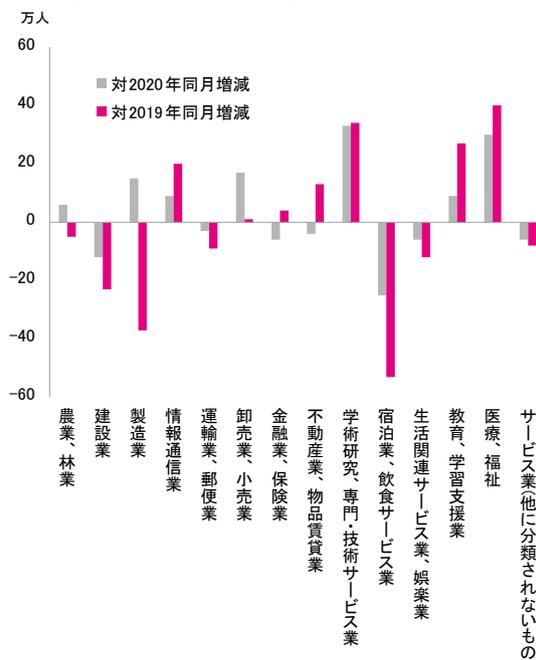
## — 労働力調査(基本集計)結果から —

2021年10月1日に、2021年8月分の労働力調査(基本集計)の結果が公表された。その中から就業者数の結果を紹介する。

2021年8月の就業者数は6,693万人、男性は3,690万人、女性は3,003万人となっている。前年(2020年)同月と比較すると、男性は1月から減少が続いており、7月は前年同月と同数であったが8月は32万人減少と再び減少、女性は1月から3月は減少、4月以降は5か月連続の増加で8月は49万人の増加となっている。

前々年(2019年)同月と比較してみると、男性は依然として低い水準で推移しており、8月の対前々年同月増減は59万人の減少となっている。女性は

主な産業別就業者 2021年8月  
対2020年同月増減、対2019年同月増減



おおむね同水準で推移し、8月は1万人の増加となっている。

次に、主な産業別に2021年8月の就業者数の増減をみると、「宿泊業、飲食サービス業」(対前年同月増減25万人減少、対前々年同月増減53万人減少)や「生活関連サービス業、娯楽業」(同6万人減少、同12万人減少)などでは2020年、2019年と比べていずれも減少となっている。一方、「情報通信業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」などでは2020年、2019年のいずれと比較しても増加となるなど、産業によって違いがみられる。

(調査部 統計解析担当)